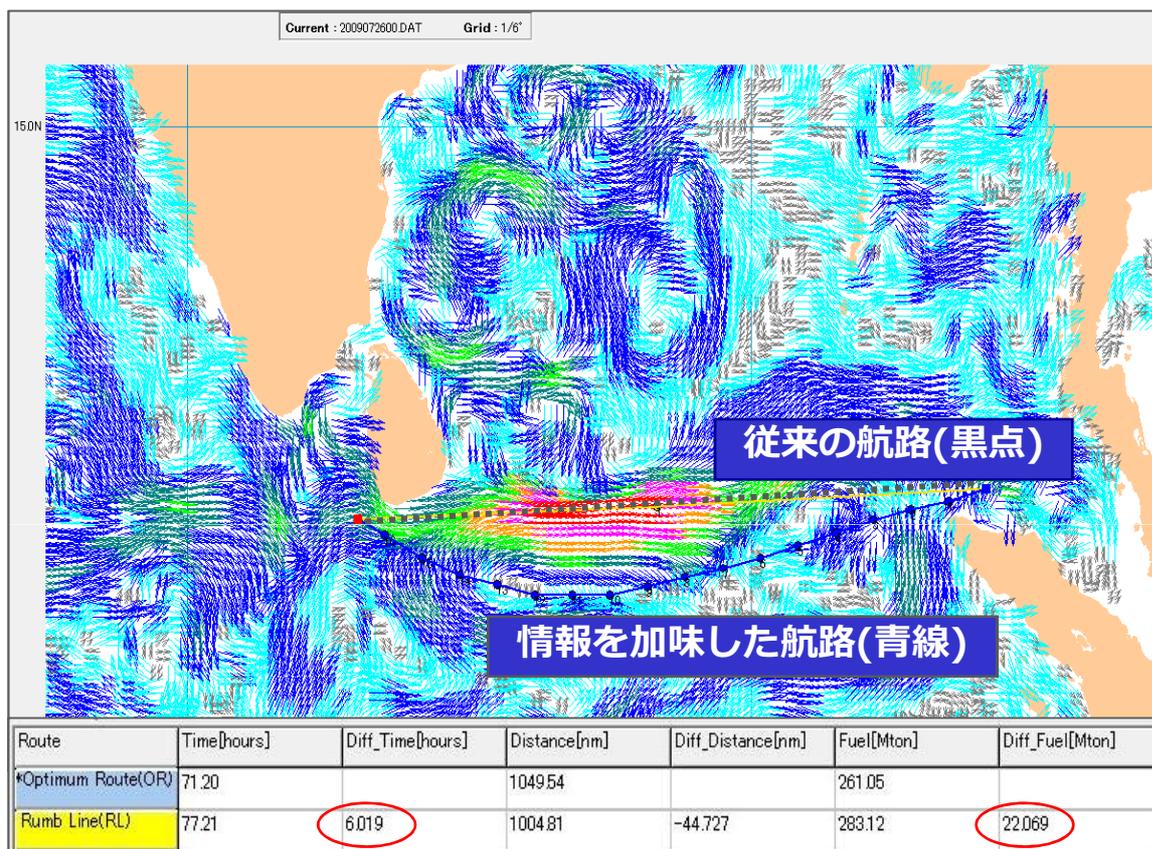


海流予測情報を用いた航路選定について（インド洋での例）

インド洋・ベンガル湾海域は季節性のモンスーンの影響により、海流が大きく変化します。このため、同海域を航行する船舶は航海計画と比較して想定以上の船速低下に直面する事態もしばしば発生していました。

当社は全地球を包含する海流予測情報の提供を通して、船舶における定時運行の確保とGHG排出削減、燃料コスト節減を海事関係者に提案しています。



例えば、

ベンガル湾横断（西航）における約3日間の航程では、海流予測情報の活用により

- ・約22Mtの燃料節減（約100万円相当の燃料費節減）
- ・約6時間の航行時間短縮
- ・約64トンのCO2削減 といった経済的・環境的効果が見込まれます。

（上記は、09年7月26日の海流予測に基づき、記載値はVLCC船で期待される効果を当社で算定）

